委 員 会 会 議 録

（社）滋賀県トラック協会

会 議 名	平成２２年度（第１回）環境対策委員会
開催日時	平成２２年6月２２日（火）　１４：００～１５：３０
開催場所	滋賀県トラック総合会館　３Ｆ「研修室１」
出 席 者	委員１５名、担当副会長、事務局２名

協　　議　　内　　容

開会にあたり岡田会長から挨拶が行われ、引き続き環境対策委員会担当副会長である伊地智副会長より挨拶が行われた。

続いて、岡田会長から委員を代表して、大津支部推薦の（株）木下カンセー　阿江氏に対し環境対策委員の委嘱状交付が行われた。その後、委員各位から自己紹介が行われた。

次に、専門委員会規程に基づき正副委員長の選出方法について事務局から説明したところ、伊地智副会長から前年度より引き続き本委員会委員に就任されている方の中から委員長を選任し、副委員長についてもこの方々で協議し指名しようとの提案があり、この提案が承認されたことから、該当委員にて別室協議が行われ、結果、以下のとおり委員長及び副委員長が選任され、また両氏ともその就任を承認された。

○　委 員 長：阿野 剛士　氏（株式会社サンヨー運送）
○　副委員長：辻 清吾　氏（辻運輸有限会社）

正副委員長からそれぞれ就任の挨拶があり、委員長が議長となり協議に入った。

議　　題

（１）平成２２年度事業計画及び予算について

資料に基づき事務局から説明が行われた。
委員より、アイドリングストップ啓発グッズのティッシュボックスの使い勝手が悪い（ティッシュがまとまって出てくる等）という意見が出され、現行啓発品の見直しを進めることとなった。ただし、今年度分は発注済であるので、次年度へ向けての見直しとなり、各支部にて意見を徴収することとなった。
また、最近の状況として、
・高速道路サービスエリアへ下道から昼食を食べに来る方が増え、啓発活動の際に駐車

するスペースがなくなってきている。

・申請している啓発活動時間より早く活動を始めたところ、高速道路関係者よりクレームが入った。（活動場所付近で工事が行われていたという特殊な状況であったため、クレームが出たと思われる。）

などが報告され、啓発活動時間は、幅を持たせた時間設定で次回より申請することとなった。

（２）平成２２年事業実施報告について

①アイドリングストップ啓発活動
②エコドライブ研修会（平成２２年４月１０日甲賀支部対象：大型７名・中型１２名）
③各種助成事業について（低公害車・排ガス装置・ＥＭＳ機器・エコタイヤ）
事務局より資料に基づき説明が行われた。

事務局より、アイドリングストップ機器３点（下記）の追加要請が行われ、協議の結果、指定品目として追加することが決定された。

・いすゞ自動車のアイドリングストップクーラー
・いすゞ自動車のパーキングヒーター
・ベバストジーシーエスのベバストクーラー

引き続き事務局より、ポスト新長期規制に対応した車両は、新長期規制適合車両より７０万円～１１０万円の販売価格アップとなるが、国や全ト協にて助成制度が設けられないことを踏まえて、滋賀県トラック協会として、ポスト新長期規制適合車両に対して現在の助成金額の倍となる、小型６万円・中型１２万円・大型２０万円の助成を行いたいとの事務局案の説明が行われ、協議の結果、原案通り承認され、本案件は理事会へ提案されることとなった。

（３）当面の助成計画について
①エコドライブ研修
・平成２２年６月２６日（土）湖南支部対象
・平成２２年７月１０日（土）湖東支部対象
事務局より今年度の各支部対象エコドライブ研修会日程を合わせて説明が行われた。

（４）その他
事務局より、参考として事業車両に対する環境対応車助成は、助成事業予算額に近づいてきており、まもなく助成枠がなくなるであろう状況が説明された。

以上で議事が終了し、次回委員会開催日を決め閉会。

■次回委員会

日　時　　平成２２年7月２９日（木）　１４：００～

場　所　　協会

※次回委員会開催日時は、本委員会終了後、再調整が行われ、

日　時　　平成２２年８月４日（水）１４：００～

場　所　　協会

となった。